

科目名	国語 Japanese	科目コード	20040
-----	----------------	-------	-------

学科名・学年	電気電子システム工学科・4年（プログラム1年）
担当教員	猪平 直人（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・必履修・1単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	『現代を読む はじめての評論文20選』明治書院
補助教材	担当者によるプリント
参考書	国語辞典など

【A．科目の概要と関連性】

3学年までの学習活動を土台に、読解力と表現力の両面から、より高度な学習活動を展開する。語彙力や論理的な思考力・表現力などは、文章を実際に読解することによって錬成される面が大きい。そこで、4年次は高度な内容の現代文の読解を中心として、あわせて文章作成にも取り組み、国語力の拡充を目指す。

関連する科目：国語（1～3年次履修）、文学（後期履修）、文学 A・B（次年度履修）

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
高度な内容の論理的な文章を理解する。	40%	(a1)・(a2)
豊かな語彙力を身につけ、言語感覚を磨く。	20%	(b2)
論理的で明快な文章を書けるようにする。	40%	(b1)・(b2)

【C．履修上の注意】

3年次までの学習内容を復習しておくことが望ましい。また、日常の予習復習を欠かさないこと。授業に際しては、教科書を持参すること。課題は必ず期日までに提出すること。国語辞典を携帯し、適宜利用すること。さらに、日常生活における読書習慣を確立させておきたい。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験（50%）【内訳：前期中間0，前期末50】

その他の試験（25%）

その他（25%）

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	現代評論講読(1)	
2	現代評論講読(2)	
3	現代評論講読(3)	
4	現代評論講読(4)	
5	文章表現力の錬成(1)	
6	現代評論講読(5)	
7	現代評論講読(6)	
8	現代評論講読(7)	
9	現代評論講読(8)	
10	文章表現力の錬成(2)	
11	理解度試験	
12	現代評論講読(9)	
13	現代評論講読(10)	
14	現代評論講読(11)	
-	前期末試験	試験時間：80分
15	試験解説と発展授業	